

## 市の人口と予算(9月1日現在)

人口・世帯( )内は前月比/前年同月比	
合計	= 174,073人 (+156 / +2,640)
男	= 86,470人 (+ 72 / +1,302)
女	= 87,603人 (+ 84 / +1,338)
世帯	= 71,680世帯 (+107 / +1,766)
予算	
一般会計	= 538億2,544万4千円
特別・企業会計	= 446億 175万9千円



向小金福祉会館まつりに向け、日本舞踊の稽古をする京優会の皆さん

市内15の福祉会館では、踊りや歌、ダンス、将棋など、利用者の皆さんが、さまざまな活動を行っています。市では、高齢者などが、より利用しやすい施設となるよう、大広間用の会議テーブル・いすを全館に配置しました。このほか、トイレ改修(洋式化)や、手すりの設置などの整備を行っています。使いやすくなった福祉会館で、何か好きなことを始めてみませんか。また、9月から11月までの間、各福祉会館の利用者などが、日ごろの練習成果を発表する「福祉会館まつり」も開催されます。ぜひ、お越しください。

問 福祉会館課 ☎71500-60079

# 使いやすくなった福祉会館で 好きなことを始めませんか

## 福祉会館まつりを開催します

各福祉会館の利用者・地域の参加者が、日ごろの練習成果を発表します。入場無料、申し込みは不要です。

### ◆赤城福祉会館まつり

日 9月26日(土)9時30分～13時30分 内 踊り、詩吟、ダンスなどの発表  
問 赤城福祉会館 ☎7158-4545

### ◆駒木台福祉会館まつり

日 10月4日(日)10時～12時 内 歌、踊りなどの発表。作品展示  
問 駒木台福祉会館 ☎7154-4821 ID26773

### ◆東深井福祉会館まつり

日 10月4日(日)9時～16時 内 日舞、ダンスなどの発表。パッチワークなどの展示。無農薬野菜、パン、アンテナショップによる販売。子どもゲームコーナーなど  
問 東深井福祉会館 ☎7155-3638 ID26777



テーブルといすの設置により、楽な姿勢で打ち合わせなどができます

市では、経年劣化の著しい福祉会館を改修整備しています。平成25・26年度は、名都借・西深井福祉会館大広間のバリアフリー化、向小金・赤城・流山・江戸川台福祉会館のトイレ改修(洋式化)などを行いました。今年度も、思井・駒木台福祉会館のトイレ改修などを行います。施設を利用する70代の女性には、「トイレが洋式になったので、着物でも利用しやすい」「正座がづらいので大広間でいすが利用できて楽になった」と話してくださりました。

## 高齢者などに優しい施設へ

### 福祉会館一覧

施設名	所在地・電話番号	福祉会館まつり開催日時
思井福祉会館	思井79-2 ☎7159-5666	10月12日(祝)10時～14時
名都借福祉会館	名都借274 ☎7144-5510	10月17日(土)・18日(日) 10時～16時
向小金福祉会館	向小金2-192-2 ☎7173-9320	10月25日(日)10時～14時
野々下福祉会館	野々下2-709-3 ☎7145-9500	10月31日(土)10時～15時
十太夫福祉会館	十太夫97-1(小山小学校内) ☎7154-5254	10月31日(土)9時～16時
★下花輪福祉会館 (ほっとプラザ下花輪)	下花輪227 ☎7150-4126	11月7日(土)・8日(日) 10時～16時
西深井福祉会館	西深井313 ☎7154-3120	11月8日(日)13時～17時
南流山福祉会館	南流山3-3-1 ☎7150-4320	11月14日(土)13時～16時
赤城福祉会館	流山8-1071 ☎7158-4545	別掲
駒木台福祉会館	駒木台221-3 ☎7154-4821	別掲
東深井福祉会館	東深井498-30 ☎7155-3638	別掲
江戸川台福祉会館	江戸川台東1-251 ☎7154-3026	4月開催済み
★流山福祉会館	流山2-102 ☎7159-1520	—
平和台福祉会館	平和台5-45-34 ☎7158-4264	—
南福祉会館	南102-2 ☎7155-3160	—

★印の付いた福祉会館には、浴室(ほっとプラザ下花輪は有料)があります。

## 福祉会館の利用方法 Q&A

**Q 誰が利用できる施設なの?**  
市内在住・在勤の方、市内の各種団体の皆さんです。

**Q 利用できる時間は?**  
9時から22時まで(ほっとプラザ下花輪の浴室は、10時から21時まで。流山福祉会館の浴室は、日・火・水・金曜の10時から15時まで)です。年末年始(12月29日～1月3日)は、全館休館となります。

**Q 何に利用できる施設なの?**  
踊りや音楽など各種文化活動、エクササイズなどの軽い体操、打ち合わせ会議などにご利用になれます。流山福祉会館およびほっとプラザ下花輪では、浴室もご利用になれます。

**Q 利用料金は?**  
全館無料です。ただし、ほっとプラザ下花輪の浴室は、次の通り料金がかかります。  
市内の方: 大人200円、子ども100円  
市外の方: 大人300円、子ども150円

**Q 福祉会館主催の講座などは開催しているの?**  
講座や教室などを開催している施設もあります。内容は、広報ながれやまや市ホームページでお知らせしています。

**Q 部屋を利用したいときは、どうすればいいの?**  
抽選により利用者を決定しています。インターネット(流山市公共施設予約システム)または各福祉会館の窓口で申し込みください。申請する月の3か月前の月分まで申請できます。

※福祉会館の利用に関する詳細は、市ホームページ(☎8398)をご覧ください。各福祉会館(左表)にお問い合わせください。

### ごみ出しは ルールを守って

ガスライターやスプレー缶の爆発による火災事故が発生しています。中身を使い切って出してください。また、容器包装プラスチック類の二重袋(小袋を大袋に入れまとめて出す)は資源化に支障をきたします。ルールを守って排出してください。問 クリーンセンター ☎7157-7411



## パブリックコメントの結果がまとまりました

条例(案)や計画(案)などに対するパブリックコメント(①は6月11日～7月10日、②は6月21日～7月20日、③～⑤は6月22日～7月21日に実施)の結果がまとまりました。いただいた意見の数は、別表の通りです。

なお、意見に対する市の考え方は、市ホームページおよび各担当課をご覧ください。

	条例(案)など	意見の数(件)	問い合わせ
①	流山市開発事業の許可基準等に関する条例の一部改正(案)	18	宅地課☎7150-6089 <a href="#">ID27179</a>
②	流山市公共施設等総合管理計画(案)	0	財産活用課☎7150-6069 <a href="#">ID26998</a>
③	流山市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例(案)	4	行政改革推進課☎7150-6078 <a href="#">ID27293</a>
④	流山市手数料条例の一部を改正する条例(案)	1	市民課☎7150-6075 <a href="#">ID26728</a>
⑤	流山市新型インフルエンザ等対策行動計画(案)	0	健康増進課☎7154-0331 <a href="#">ID27316</a>

問 コミュニティ課☎7150-6076 [ID9030](#)

## 9月27日に休日納税・納付相談会を開催

市税・保険料の納付が困難な方は相談を

### 休日納税相談会

市税(市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税)に未納があって、平日に市役所へお越しいただけない方を対象に、休日納税相談窓口を開設し、納税の受け付けや相談を行います。何らかの事情で市税を納期限内に納税することが困難な方や、市税に未納がある方は、この機会にぜひご相談ください。

☎9月27日(日)9時～16時30分 所 市役所税制課※納税相談は平日も税制課で行っています。  
☎税制課☎7150-6072

### 休日納付相談会

国民健康保険料、介護保険料および後期高齢者医療保険料に未納があって、平日に市役所へお越しいただけない方を対象に、休日納付相談会を行います。何らかの事情で保険料を納付期限内に納付することが困難な方や、保険料に未納がある方は、ぜひご相談ください。納付相談を受けずに未納が続くと、財産の差し押さえなどの法的措置をとらざるを得ない状況となります。皆さんの医療費などは保険料で賄われています。

☎9月27日(日)9時～16時30分 所 市役所国保年金課※納付相談は平日も国保年金課で行っています。  
☎国保年金課☎7150-6077

## 平成28・29年度入札参加資格申請

受付期間は  
9月16日～11月16日

9月16日から、平成28・29年度の市が発注する建設工事や物品購入などの入札参加資格審査申請(当初申請)の受け付けを行います。新規に申請するには、申請IDとパスワードが必要です。平成26・27年度流山市有資格業者名簿に登録済みの事業者は、従前の申請IDとパスワードを使用してください。詳細は、市ホームページまたは「ちば電子調達システム」ホームページ([https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/LPC0H00T\\_INIT\\_Action.do](https://www.chiba-ep-bis.supercals.jp/portalPublic/LPC0H00T_INIT_Action.do))をご覧ください。

▷業種=①建設工事②測量・コンサルタント③物品④委託

▷申請期間=9月16日～11月16日

▷有資格業者名簿登録期間=平成28年4月1日～平成30年3月31日(予定)

▷申請方法=「ちば電子調達システム」ホームページで申請書類を作成し、申請期間内に☎260-0855千葉市中央区市場町1-1千葉県庁南庁舎2階千葉県電子自治体共同運営協議会(共同受付窓口)へ郵送※市役所財産活用課では受け付けません。

☎財産活用課☎7150-6069 [ID25852](#)

## 平成27年国勢調査のインターネット回答 締め切りは9月20日

●調査についての問い合わせ▶国勢調査コールセンター  
☎0570-07-2015 ※8時～21時

●調査員の連絡が必要な場合など▶国勢調査流山市コールセンター  
☎04-7168-1006 ※9時～19時(土・日曜、祝日は17時まで)

平成27年国勢調査では、インターネットでの回答ができます。9月12日までに、国勢調査員がインターネット回答用のIDとパスワードを配布しますので、9月20日までに回答ください。調査員が訪問した際、不在の場合はポストに投函させていただきます。

今回の調査では、先にインターネットでの回答を受け付け、インターネットで回答のなかった世帯のみに、9月26日から、紙の調査票を配布します。なお、インターネットで回答した世帯には、紙の調査票の配布はありません。

☎企画政策課☎7150-6064

## 老後を考える住み替え相談会 住み替え支援組織が応じます

「庭の管理がしきれない」「足腰が弱って2階に上がるのが大変」など、使わない部屋があるシニア世代の方の住宅の住み替え相談に、市に登録した住み替え支援組織(不動産・設計・建設業者で構成)および市職員が応じます。

講演会では、高齢者住み替え支援制度の仕組みなどを説明します。なお、今回は東武鉄道株式会社と共同で開催します。

☎9月26日(日)①講演会:10時～11時10分

②相談会:10時～12時40分※1組30分程度

所 江戸川台東自治会館 対 市内在住の住み替えを考えているシニア世代の方 定 ①40組②14組(いずれも先着順) 申 市役所建築住宅課へ電話

☎建築住宅課☎7150-6088

[ID23647](#)

## 臨時福祉給付金・子育て世帯 臨時特例給付金

必ず期間内に申請を

国が支給する「臨時福祉給付金」および「子育て世帯臨時特例給付金」の申請を受け付けています。今年度は、2つの給付金のどちらも対象になる方は両方から受けられます(それぞれ申請が必要です)。申請期限を過ぎると受け付けできませんので、必ず期限内に申請をしてください。

【申請期限】

子育て世帯臨時特例給付金:10月2日(郵送の場合は消印有効)まで

臨時福祉給付金:11月4日(郵送の場合は消印有効)まで

※申請方法など詳細は、送付された申請書をご覧ください。

☎子ども家庭課☎7150-6082 [ID20758](#)

流山市臨時福祉給付金専用ダイヤル☎7158-5307 [ID26683](#)

## 流山市歯科医師会による

口腔がん検診  
専門医による視触診を行います

今年度も流山市歯科医師会では、日本大学学歯学部顎顔面および口腔外科の専門医の協力を得て口腔がん検診を行います。お口の中に治りにくい傷やなかなか消えないシコリなどはありませんか?他の病気と紛らわしいこともありますので、専門医による検診を受けましょう。

☎9月27日(日)9時15分～12時15分

所 保健センター 対 市内在住の方

定 300人(先着順) 費 無料 申 往復ハガキに「口腔がん検診希望」、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、電話番号、返信用に宛名を明記の上、9月18日(必着)までに☎270-0121流山市西初石4-1433-1保健センター内流山市歯科医師会へ※ご家族で申し込む場合は1枚に全員分をご記入ください。

☎流山市歯科医師会☎7155-3355

保健センター☎7154-0331

## 平成28年度 市内私立幼稚園児を募集 入園願書の配付は10月15日から

市内の各私立幼稚園(別表)では、来年4月に入園する園児の入園願書を10月15日から配付します。願書の受け付けは、11月1日から開始します。なお、市立幼稚園の園児募集については、広報なかれやま10月1日号でお知らせする予定です。

対 ①3歳児(平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれの幼児)②4歳児(平成23年4月2日～平成24年4月1日生まれの幼児)③5歳児(平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれの幼児)

▷入園案内・願書配付=10月15日から各幼稚園で

▷願書受け付け=11月1日から各幼稚園で

幼稚園名	所在地	電話番号	幼稚園名	所在地	電話番号
このはな幼稚園	流山2-105-2	☎7158-0264	八木幼稚園	長崎2-629	☎7144-7790
江戸川台のみどり幼稚園	富士見台1-3-6	☎7152-0435	黒川幼稚園	前ヶ崎175	☎7145-9501
神愛幼稚園	東初石5-135-14	☎7154-1259	みやその幼稚園	宮園2-8-11	☎7159-3954
一の台幼稚園	東深井498-4	☎7152-3059	曉皇国際流山幼稚園	前平井177-1	☎7150-2014
平和台幼稚園	平和台4-62-27	☎7158-5617	南流山幼稚園	流山2526	☎7159-7050

☎各幼稚園

## 流山市ふるさと産品を募集

自慢の品のご応募を

流山市ふるさと産品協会では、流山の手土産や贈答品などに幅広く愛用される「流山市ふるさと産品」を募集します。同協会では、これまで40品目を認定しています。流山の産品として誇れる自慢の品をご応募ください。

対 市内で製造・生産された商品または市内の原材料を使用した商品 費 一品につき申請料1,000円※認定された事業者は同協会に入会の必要あり(協会費:年額5万円※従業員4人以下の場合、年額3万円) 申 申請書に必要事項を明記の上、10月9日(必着)までに☎270-0164流山市流山2-312流山商工会議所へ

☎流山商工会議所☎7158-6111 [ID13376](#)

12月開園

新設私立保育園の入園児を募集 申込期間は  
10月13日～11月10日

12月1日に開園する「(仮称)けやきの森保育園おおたかの森第二」の園児を募集します。入(転)園を希望する方は、市役所保育課または、けやきの森保育園おおたかの森園にお申し込みください。なお、同おおたかの森園での申し込みを希望する方は事前に同園にご連絡ください。申込書(注)は27年度様式を使用してください。また、転園希望の方や、現在申し込み中で希望保育園を追加したい方は、保育課にお問い合わせください。

注:保育課、各保育所(園)で配布。市ホームページからダウンロード可

【新設保育園】

(仮称)けやきの森保育園おおたかの森第二

▷所在地=新市街地地区C141街区

▷申込期間=10月13日～11月10日 対 0～5歳児 定 60人

☎保育課☎7150-6124/けやきの森保育園おおたかの森園☎7155-8022

社会福祉法人けやき会 大宮事務局☎048-657-7477 [ID27305](#)

## 9月19日 救急フェアを開催

親子で楽しめるお子さん向けのコーナーも

救急車・消防車の車両展示や救急資器材の展示など、救急業務や救急医療について理解を深めていただくイベントを行います。救急隊員の格好で救急車、消防車と写真撮影もできます。また、チーバくん<sup>TM</sup>と流山市消防マスコットキャラクター・おおたか君も来ます。

☎9月19日(日)13時30分～16時30分 所 生涯学習センター(公共交通機関をご利用ください) 費 無料

◆こども救急隊体験コーナー

救急隊員の格好で出勤を体験できます。また、参加者には景品をプレゼントします。

▷時間=13時30分～16時 対 小学生以下

定 30人(先着順)※当日13時15分から会場が整理券を配布

◆医療講演「老いても病んでも地域で暮らし続けるために～地域で支える在宅医療と救急医療～」

▷時間=14時50分～16時30分(14時15分開場)

講 おおぞら診療所院長・川越正平さん 定 300人(先着順)

☎消防防災課☎7158-0151 [ID26685](#)

## ほかでは聞けない～少年非行の行方 と家庭裁判所の取組み

パネルディスカッション形式で、少年非行の変化について説明します。☎10月8日(木)14時～16時 所 千葉地方・家庭裁判所(千葉市) 定 100人程度(先着順) 費 無料 申 電話 問 千葉家庭裁判所☎043-222-0165



講座



★認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症の方やその家族を温かく見守り支援する、認知症サポーターになりませんか。

日 9月26日(土)10時～11時30分 所 初石公民館 定 40人(先着順) 費 無料  
 甲 高齢者なんでも相談室(中部)(地域包括支援センター)へ電話  
 問 同相談室 ☎7150-2953 ID 22336

★シニア自転車安全教室の開催  
秋の全国交通安全運動

日 9月28日(月)9時30分から※雨天時は講義のみ 所 流山自動車学校(西初石5) 対 60歳以上で市内在住・在勤の方 定 80人(先着順) 費 無料 持 普段使用している自転車 甲 市役所道路管理課へ電話  
 問 道路管理課 ☎7150-6093

★飯田信義さんの切り絵教室  
スケッチから始める切り絵(全4回)

市内在住の切り絵作家・飯田信義さんを講師に迎え、切り絵教室を開催します。完成した作品は、平成28年の元日より、一茶双樹記念館で展示する予定です。  
 日 10月9日・23日、11月6日・20日の金曜 13時～16時 所 一茶双樹記念館 定 15人(先着順) 費 各回1,000円(用具代別途1,500円程度) 甲 電話、ファクスまたはメール  
 問 一茶双樹記念館 ☎FAX 7150-5750  
 甲 info@issasaju-leimei.com

★リサイクル講座  
楽しくリサイクルしよう!

①包丁研ぎ教室  
 日 10月15日(木)9時30分～11時30分 定 20人(多数抽選) 費 無料 持 包丁、タオル、エプロン、砥石 ID 9648  
 ②ネコのぬいぐるみづくり  
 日 10月16日(金)9時30分～15時30分 定 10人(多数抽選) 費 無料 持 不用布、裁縫道具、弁当  
 ID 9693  
 【共通事項】  
 所 クリーンセンター 甲 電子申請また

スマートフォンアプリ「ちばMy Style Diary」配信開始 ちば My Style Diary  
お住まいの地域に合わせた情報を受け取れます

県では、婚活・妊活・育児に取り組む方や、プレママ・パパに向けて、県や市町村からの子育て支援情報を提供するスマートフォンアプリを配信しています。質問に答えて育児の知識が学べるメニュー「パパ育成クエスト」や、医師・薬剤師・管理栄養士など複数の専門家に24時間いつでも質問が可能な「WEB相談」など、多数の機能が利用できます。  
 問 保健センター ☎7154-0331 / 子ども家庭課 ☎7150-6082 ID 27345  
 アプリについてのお問い合わせ：日本エンタープライズ(株)(県委託先) ☎03-6830-2987 ※10時～21時



しみんの伝言板

問 秘書広報課 ☎7150-6063 ID 393

イベント

■第24回墨舟会水墨画発表会=9月14日(月)～16日(水)9時～17時(14日は12時から、16日は16時まで)、初石公民館。無料 問 中村 ☎7154-7450  
 ■おたかの森リフレッシュサロン(Rise up女性サポート実行委員会主催)=①ステップ ザ ダンス:10月8日(木)

は往復ハガキ(1枚につき1講座)に開催日、講座名、住所、氏名、電話番号、返信用に宛名を明記の上、9月25日(必着)までに ☎270-0174 流山市下花輪191クリーンセンターへ  
 問 クリーンセンター ☎7157-7411

東洋学園大学  
エクステンションセンターの講座  
中高年から始めるらくらくピアノ

日 ①無料体験会:9月17日(木)13時～14時30分 ②入門コース:9月24日～12月10日の木曜(全6回)13時～14時30分 ③初級コース:9月24日～12月10日の木曜(全10回)10時40分～12時10分 所 東洋学園大学 定 ①なし②③各15人(先着順) 費 ②9,000円(6回分)③15,000円(10回分) 甲 電話またはメール  
 問 東洋学園大学 ☎7150-3045  
 甲 extension@of.tyg.jp

江戸川大学の講座 音楽の旅路 ジャズ  
名プレイヤー達を訪ねて～マイルス・デイビスを中心に～(全6回)

日 10月2日・16日・30日、11月13日・27日、12月11日の金曜いずれも11時～12時30分 所 江戸川大学 講 同大学非常勤講師・荒木健さん 定 20人(先着順) 費 9,000円(6回分) 甲 電話  
 問 江戸川大学 ☎7156-7715

展示



★緑のカーテン写真コンテストと  
ゴーヤレシピコンテストの作品展示

市民の皆さんから応募いただいた両コンテストの作品を展示します。  
 日 9月14日(月)～18日(金)8時30分～17時15分 所 市役所1階ロビー  
 問 環境政策・放射能対策課 ☎7150-6083  
 ID 8260

蔵のカフェ+ギャラリー灯環のイベント  
neige+ 手作りのある暮らし  
春・夏・秋・冬 色と色展 vol.2

今年で活動10周年の手芸作家・neige+の猪俣友紀さんの作品を展示します。詳細は灯環のホームページ(URL http://

kuratowa.com/)をご覧ください。  
 日 9月18日(金)～20日(日)10時30分～17時  
 ランチ付きミシンワークショップ  
 2WAYショルダーバッグづくり  
 日 9月20日(日)①10時30分～12時30分②13時30分～15時30分 定 5人(先着順) 費 4,800円 甲 灯環に電話 ☎7158-0221)または直接店舗へ  
 【共通事項】  
 所 蔵のカフェ+ギャラリー灯環(流山1)  
 問 商工課 ☎7150-6085

説明会



★新市街地センター地区  
地区計画の変更に係る説明会

日 9月26日(土)10時～12時 所 上下水道局第1・第3会議室 因 新市街地センター地区内における、建築物の用途の制限の変更について 甲 不要  
 問 都市計画課 ☎7150-6087

その他



★再生自転車の販売

▷応募期間=9月15日(火)～29日(火)(21～23日を除く)9時～17時 対 市内在住・在勤・在学の方※1年以内に当選した世帯を除く 甲 クリーンセンターに展示の自転車から希望する自転車(1世帯1台)を選び、申し込み用紙に必要事項を明記の上、直接窓口へ※多数抽選  
 ▷引き渡し=現金と引き換え。運搬などは各自で  
 問 クリーンセンター ☎7157-7411  
 ID 1411

★ふれあいサロン(シニア対象)

日 9月25日(金)15時～16時30分 所 南

流山センター 因 軽体操など 定 50人(先着順) 費 100円 甲 不要  
 問 南流山センター ☎7159-4511

★森の図書館夢コンサート  
バイオリン名曲選 華麗なる弦の響き

日 10月4日(日)14時～15時 所 森の図書館 対 図書館カードをお持ちの方※お持ちでない方はご登録を 定 70人(先着順)▷曲目(予定)=愛の挨拶/エルガー、ソナタ第2楽章「ロマンス」/グリーグ ほか▷出演=流山市音楽家協会・小高根真理子(ヴァイオリン)、小池裕子(ピアノ) 費 無料 甲 9月12日9時30分から森の図書館カウンターでチケット配布※1人2枚まで。お体の不自由な方はお問い合わせください。  
 問 森の図書館 ☎7152-3200

長寿を祝う敬老会を開催  
9～11月 市内各地で

多年にわたり社会の発展に尽力された高齢者に感謝と敬意を表し、ご長寿をお祝いする敬老会が各地区社会福祉協議会で開催されますので、ぜひご参加ください。各地区の敬老会の詳細は、市ホームページをご覧ください。高齢者生きがい推進課  
 問 高齢者生きがい推進課 ☎7150-6080 ID 27307

犬・猫の不妊・去勢手術費用の一部助成

(公社)千葉県獣医師会と(公財)千葉県動物保護管理協会では、不妊・去勢手術普及助成事業を実施しています。  
 ▷応募期間=9月20日～26日(消印有効)※詳細はお問い合わせください。  
 問 同獣医師会 ☎043-232-6980  
 同協会 ☎043-214-7814

★は市または指定管理者などの主催のもの

ワタシのステップUP講座(全5回)  
～仕事・地域づくりに役立つチカラをつける～

女性がさまざまな分野で能力を活かし、イキイキと活躍するために必要な知識や、地域社会により良い働きかけを行うために必要な表現力などのスキルを学びます。

	日時	内容
1	10月15日(木)10時～12時	・オリエンテーション ・女性の活躍を阻む壁とは…
2	10月22日(木)10時～12時	・数字を読み解くチカラをつける～数字で見える世界と日本の女性の現状～
3	10月29日(木)10時～12時	・リーダーに必要な表現力UP術①「説明するチカラ」UP
公開講座	10月31日(出)13時～15時	・公開講座 船橋邦子さん講演会～女性のチカラを地域に活かす～※公開講座のみの参加も可(男性の参加も可)
4	11月5日(木)10時～12時	・リーダーに必要な表現力UP術②「意見や思いを伝えるチカラ」UP
体験	未定	・市役所で開催する審議会を見学してみよう
5	11月26日(木)10時～12時	・修了式 身に付けたチカラの活かし方～地域で活躍する先輩リーダーに聞く～

所 生涯学習センター 問 有ヒューリス・マネジメント代表取締役・小林京子さん ほか 対 女性 定 25人、公開講座は50人(いずれも先着順) 費 無料 甲 市ホームページから電子申請または申込専用電話(☎080-5494-2323)※1歳6カ月以上就学前児の一時保育あり(先着10人、10月8日までに要申し込み。保育カード送付のためメールアドレス(PC用)または住所が必要)  
 問 企画政策課 ☎7150-6064  
 ID 17189

流山市後期ヘルスアップ教室  
11月からの参加者を募集

運動初心者の方でも参加できる内容で、有酸素運動(音楽に合わせたソフトエアロビクス)やストレッチ、筋力トレーニングを行います。親子教室では、親子で触れ合いながら、筋力トレーニングやリズム体操を行います。また、今年度からは、保育付きの教室を十太夫福祉会館で開講しています。運動習慣を身に付け、健康な体づくりをしませんか。  
 ▷期間=11月～平成28年3月(全10回) 対 市内在住・在勤・在学の方※下花輪クラスは2・3歳のお子さんがいる方。十太夫クラスは保育(2歳～就学前児、10人まで)を利用する方を優先 甲 ハガキに郵便番号、住所(在勤・在学の方はその住所も)、氏名(フリガナ)、性別、生年月日、電話番号(緊急時に連絡が可能な番号)、希望のクラス(第3希望まで)を明記の上、9月30日(必着)までに ☎270-0153 流山市中110生涯学習センター内おたかスポーツコミュニティ流山へ郵送または直接窓口へ※下花輪クラス・十太夫クラス(保育利用の方)はお子さんの氏名(フリガナ)、性別、生年月日も明記

区分	クラス	場所	曜日	時間	定員(多数抽選)	費用
大人教室	南流山クラス	南流山センター	月	9時30分～11時	各30人	1人3,000円
	東深井クラス	東深井福祉会館	火			
	東部クラス	東部公民館	水			
大人教室(保育付き)	十太夫クラス	十太夫福祉会館	土		15人	
親子教室	下花輪クラス	下花輪福祉会館	木	10時～11時	15組	1組3,000円

問 生涯学習センター ☎7150-7474 ID 15854



おとなりさん Vol.89

ギンナン細工は“3がい”

スズメ、魚、新選組など制作した作品は1,500種超

あまき せいじ 天木 誠司さん (西深井在住、76歳)



「やりがい、作りがい、生きがい。私にとってギンナン細工は3がいです」と笑顔で話す天木誠司さん。スズメやカエル、魚などの生きものから、流山に縁のある小林一茶や新選組など歴史上の人物まで、これまで制作したギンナン細工は1,500種を超える。色彩豊かな天木さん作品は、福島県会津地方の民芸玩具・赤べこのように、羽根やひれ、手などがユラユラ動く。自宅近くの利根運河交流館に作品の一部が展示されており、「かわいい」「見ていただけで癒される」などの声が寄せられている。

天木さんは定年後、第2の人生で熱中できる趣味を求め、絵画や竹細工、囲碁などをやってみたが、経験年数が長い上手な人にはかなわないと感じていた。ある日、幼稚園に通う孫と散歩中、捨った木の実で何か作ってあげようと思ったのがギンナン細工を始めたきっかけ。「周りにやっている人がいない趣味だったので、これだと思いました」と話す。子どもころから何でも自分で作って遊び、高校時代は家具のデザインを学ぶなど、ものづくりが好きな天木さんだが、ギンナン細工はゼロからの挑戦。「試行錯誤を重ね、人に見せられると思えるまで3年かかりました」と話す。

ギンナン細工は、材料の加工から始まる。硬い殻をサンドペーパーで丁寧に擦り、5ミリ程の穴を開け、そこから中身をかき出す。細かな作業のため、メガネ式拡大鏡が欠かせない。天木さんは「内側の渋皮を全部取り切ることが重要。残った渋皮が乾燥してむけると、羽根や手を動かす仕掛けの針金も外れてしまう」と話す。加工したギンナンで鳥や魚の形ができると、仕上げに色を付けて完成。作業は1日3時間、1週間で1つの作品を制作する。

利根運河交流館の作品展示をきっかけに、同館が主催する「うんがいい! 朝市」にも出店。天木さんのギンナン細工は、NHKのラジオ番組にも取り上げられ、野田市にある「こうのとりの里」から飼育しているコウノトリの作品を依頼されるなど、市内外で知られるようになったが、「趣味で続けているので、材料代程度の値段でお譲りしています」と天木さんは笑う。今月26日に開催される「第67回 うんがいい! 朝市」に出店を予定している天木さん。「朝市では、子どもが作ってほしいものを手紙に書いて持ってきてくれることもあります。あと何年続けられるかわかりませんが、皆さんに喜ばれ、心を癒せるような作品を作っていきたいですね」とやさしく語った。



運河水辺公園で月1回開催される「うんがいい! 朝市」。天木さんのギンナン細工は、子どもたちにも人気

「仲人は機関庫主任さん。新世帯は赤城駅（現在の平和台駅）ホームの待合室の後ろに新築された社宅（6畳間）に住み込みました」と鈴木駅長は語った。

記者が、8代目と12代目の流山駅長を務めた鈴木繁を駅長室に訪ねたのは昭和61年8月。44年間、流鉄に勤めて退職する前のこと。鈴木駅長が、流鉄に入社したのは昭和17年7月という。一流山尋常高等小学校を昭和16年に卒業した私は、伯父の勤めていた農林省に給仕として勤めた。その年の12月、地方長官会議があつて、給仕たちは資料の印刷に追われて帰りが遅くなった。私は伯父の家へ、ゆくゆくは養子になる予定で住んでいたのですが、遅くなつても電話も掛けないのは何事かと、ひどく叱られて伯父の家を飛び出し流山に帰つて来た。糧秣廠で運送の下請けをしていた岡野組の事務員になつていた時、機関庫主任さんの斡旋で流鉄の機関区に入つた」と、鈴木駅長は語った。

昭和19年、染谷きみは西平井の自宅から飛地山の下馬頭観音の前の小さな踏切を渡つて流山駅に通い始めた。朝6時10分前に入つて、まず掃除してから仕事に就いた。出札掛である入社の翌年、きみは機関助手の鈴木繁と結ばれる。社内結婚第1号。繁19歳、きみ20歳。姉さん女房である。

した赤城駅で鈴木一家は暮らした。「きみも抱えて、赤城駅の出札掛をしていました。電車は1時間に1本ぐらいですから、合間に洗濯をしたり、炊事をしたり」と、きみ。繁は機関区から流山駅の貨物係となつて駅勤務に替わり、やがて赤城駅助役となる。後に鈴木一家は赤城駅から転居した。



鈴木一家が暮らしていた赤城駅のホーム

一茶双樹記念館開館20周年 第11回 一茶双樹まつり

9月29日(火)～10月12日(祝)9時～17時※10月5日は休館 所一茶双樹記念館 入館料=大人100円、小・中学生50円

【第6回一茶双樹俳句交流大会 あなたが選ぶこの一句】

過去最高の総数約5,900句の応募作品の中から流山俳句協会による選考を経た作品約800句を展示し、皆さんの投票をもとに入賞作品を選定します。表彰式は11月22日に開催し、また、12月中旬から来年1月上旬には入賞作品を流鉄車内に掲示する予定です。

【一茶句碑めぐりウォーキング in 流山】

NPO法人流山史跡ガイドの会、流山俳句協会の皆さんの案内で、市内の小林一茶の句碑すべてを巡ります。

10月4日(日)8時45分から 所南柏駅東口ロータリーに集合 コース=南柏駅→香取神社→南柏駅～(JR)～新松戸駅・幸谷駅～(流鉄)～流山駅→流山市役所→流山広小路→浅間神社→常与寺→近藤勇陣屋跡→江戸川土手→流山寺→光明院・赤城神社→一茶双樹記念館(12時30分散散予定) 定40人(先着順) 費500円(入館料含む)※交通費別途 電話、ファクスまたはメール

【講演会 一茶と金子兜太と瀬戸内寂聴と谷川雁】

昨年、流山で「荒凡夫・一茶と流山」を語った俳人・金子兜太。93歳の行動する作家・瀬戸内寂聴。「大正炭鉱行動隊」を組織し、昭和の時代を彗星のごとく駆け抜けた詩人・谷川雁。俳人で「深夜叢書社」社主の齋藤慎爾さんが、3人を貫く一茶の精神を話します。

10月12日(祝)14時～15時30分 所一茶双樹記念館 定50人(先着順) 費入館料のみ 電話、ファクスまたはメール

一茶双樹記念館 ☎ FAX7150-5750 info@issasouju-leimei.com

マカロンのファミリーコンサート リズムであそぼう! みんなでうたおう! かぞくであつまろう!

おなじみのポップスソングや有名なクラシックの曲などを、軽快なパーカッションと変幻自在のピアノのアンサンブルでお届けします。クラシックの名曲をじっくり聴いたり、ラテンアレンジの曲でノリノリになったり、歌ったり手拍子などパーカッションとして演奏に参加したり、さまざまな楽しみ方ができます。

9月26日(土)14時から(13時30分開場) 所生涯学習センター 出演=石川容子(ピアノ)、本間修治(ボンゴ・カホン・ドラム)、鈴木文(ゲストボーカル) チケット代=前売:大人 800円、高校生以下300円、親子ペア1,000円 当日:大人1,000円、高校生以下500円、親子ペア1,300円(全席自由)※未就学児のひざ上鑑賞は無料。ただし、座席を使用する場合は要チケット チケット販売場所=生涯学習センター 公演名、公演日時、氏名、連絡先を明記の上、メール(n-info@actio.co.jp)、電話または直接窓口へ 生涯学習センター ☎7150-7474

日独青少年文化交流演奏会を開催 シュトラールズント・ムジークシューレオーケストラが来日

子どもたちに弦楽合奏による豊かな音楽体験をしてもらうために活動をしている(一社)SFS合奏団は、昨年8月に日独青少年文化交流演奏会のためドイツ・シュトラールズント市を訪問しました。今回は、シュトラールズント音楽学校(ムジークシューレ)の生徒と関係者が来日し、日独青少年の音楽を通じた文化交流演奏会を開催します。

9月22日(祝)19時から 所文化会館 出演=シュトラールズント・ムジークシューレオーケストラ、SFS合奏団 チケット代=一般1,000円、中学生以下500円 SFS合奏団 ☎7152-3834へ電話 生涯学習課 ☎7150-6106

ものがたり・流鉄百年 喜びも哀しみも 山本文男

記者が、8代目と12代目の流山駅長を務めた鈴木繁を駅長室に訪ねたのは昭和61年8月。44年間、流鉄に勤めて退職する前のこと。鈴木駅長が、流鉄に入社したのは昭和17年7月という。一流山尋常高等小学校を昭和16年に卒業した私は、伯父の勤めていた農林省に給仕として勤めた。その年の12月、地方長官会議があつて、給仕たちは資料の印刷に追われて帰りが遅くなった。私は伯父の家へ、ゆくゆくは養子になる予定で住んでいたのですが、遅くなつても電話も掛けないのは何事かと、ひどく叱られて伯父の家を飛び出し流山に帰つて来た。糧秣廠で運送の下請けをしていた岡野組の事務員になつていた時、機関庫主任さんの斡旋で流鉄の機関区に入つた」と、鈴木駅長は語った。